清華
Seika

取 扱 説 明 書



株式会社日本テレソフト

はじめに

このたびは、点字ピンディスプレイ 清華 をお買い求め頂き、ありがとうございます。
この点字ピンディスプレイは、Windows 画面情報をピンで表示する事が出来ます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を良くお読みいただき本機を正しくご活用ください。

この点字ピンディスプレイの使用方法およびこの取扱説明書に関して、理解できない個所、記述の誤りや洩れなど、お気付きの点がありましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

警告表示の意味：

取扱説明書では次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
		
警告　注意	禁止	コンセントから抜く



【警告】

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



【注意】

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。また、故障の原因になります。

製品及び取り扱いについてのお問い合わせ先

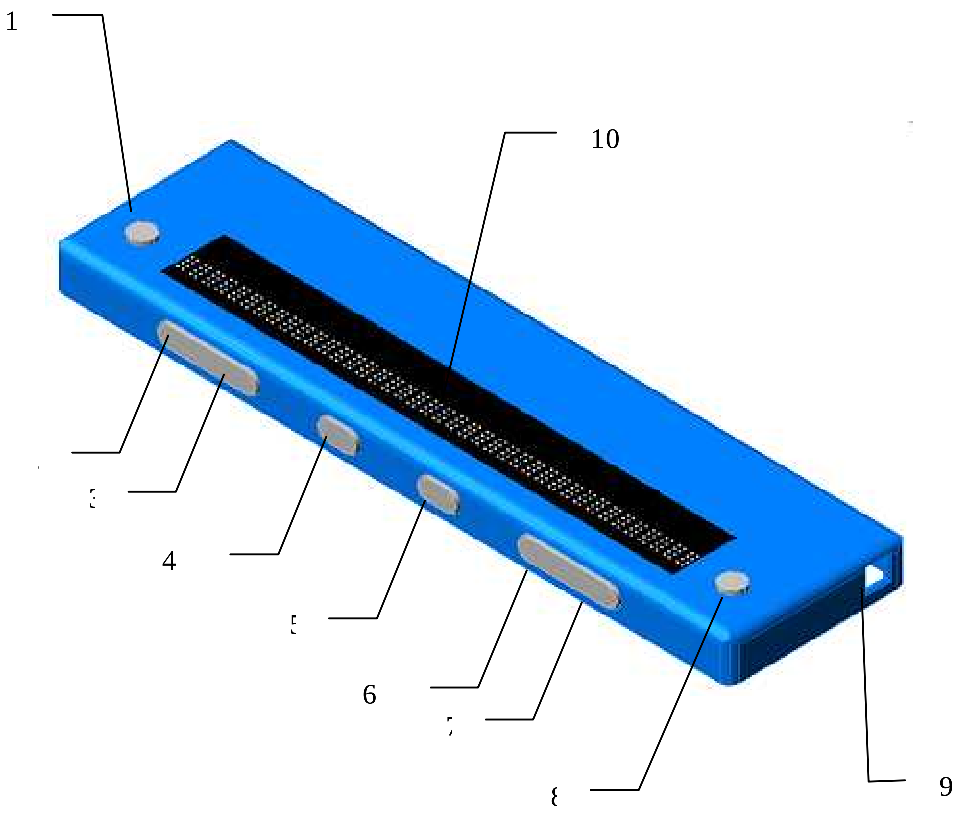
株式会社　日本テレソフト　福祉機器事業部
〒102-0083　東京都千代田区麹町 1-8-1　半蔵門 MK ビル１F
TEL: 03-3264-0800　FAX: 03-3264-0880
URL: www.nippontelesoft.com
E-Mail: telesoft@telesoft.co.jp

目　　次

第１章　清華の概要

１．各部の名称と機能

１．１　本体全体図



２．７　上カーソルキー

１　　　左カーソルキー

４．５　シフトキー

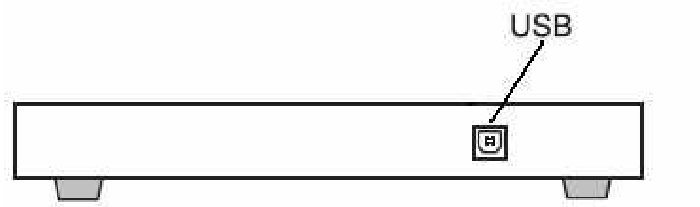
３．６　下カーソルキー

８　　　右カーソルキー

９　　　USB インターフェース

１０　　ディスプレイ
8 点に対応したピンディスプレイです。40 マスの表示が可能です。

１．２　側面図



USB 接続コネクタ
USB ケーブルを接続する為のコネクタです。付属の USB ケーブルを接続します。また、電源は USB ケーブルを利用して PC から供給されますので、電源ケーブルはありません。

【注意】: ノートパソコンで清華を利用する場合は、ノートパソコンからの電力供給不足により、清華が正常に動作しない場合があります。ノートパソコンはバッテリーで動作させずに電源ケーブルでご利用ください。

２．アラーム

本体接続時

正常時はピッピピッと鳴ります。鳴らない場合は接続を確認してください。

３．スリープモード

スリープモード

操作が 3 分間ないと、点字表示はスリープモードに入ります。

第２章　設置のしかた

１．取扱上の注意（設置にあたって）



【禁止】：次のような場所に置きますと、故障・誤動作の原因となりますので、避けて下さい。

○ 直射日光の当たる場所、冷暖房機の近くや屋外。
○ 水道や加湿器の近くなど湿気の多い場所、水・油・薬品等がかかる恐れのある場所。
○ 開け放した窓の近くなどゴミやホコリの多い場所、鉄粉や有毒ガスの発生する場所。

また、テレビ・ラジオ・スピーカー・無線機等、磁気・電波を発生するものの近くには設置しないで下さい。これらに近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。

２．設置スペース



【注意】：本機は、次のような場所に設置してください。

○ 水平でしっかりした場所に設置してください。
○ 本機の上にはキーボード、ノートパソコン程度の重さまでの物以外は置かないで下さい。故障の原因となります。

３．設置環境

○　温度５～３５℃
○　湿度２０～８０％（非結露）

４．移動する際のご注意



【警告】
○　移動する際に激しく揺らしたり振動させたりすると、故障の原因となります。



【強制】
○　接続している PC の電源を切り、接続されている USB ケーブルを外してから、本機を移動して下さい。

第３章　接続のしかた

１．ドライバのインストール（Windows2000）

ご利用の PC に清華を接続する際、USB ドライバをインストールしなければなりません。以下の手順通りにインストールを行ってください。

１．１　USB ケーブルの接続

起動中の PC と清華を付属の USB ケーブルで接続します。接続後 PC は新しいハードウェアとして清華を認識し、次の画面を表示させます。



更に PC は自動でドライバインストールウィザードを立ち上げます。



１．２　ドライバのインストール

ドライバインストールウィザードの指示に従ってドライバをインストールします。ここでは“デバイスに最適なドライバを検索する”をチェックし、次へ進みます。



インストールに必要なドライバ情報ファイルは付属のCD-ROMに入っています。CD-ROMをCDドライブに挿入し、検索場所のオプションを“CD-ROMドライブ”に指定します。



最適なドライバ情報ファイルが見つかりますので、そのままインストールします。



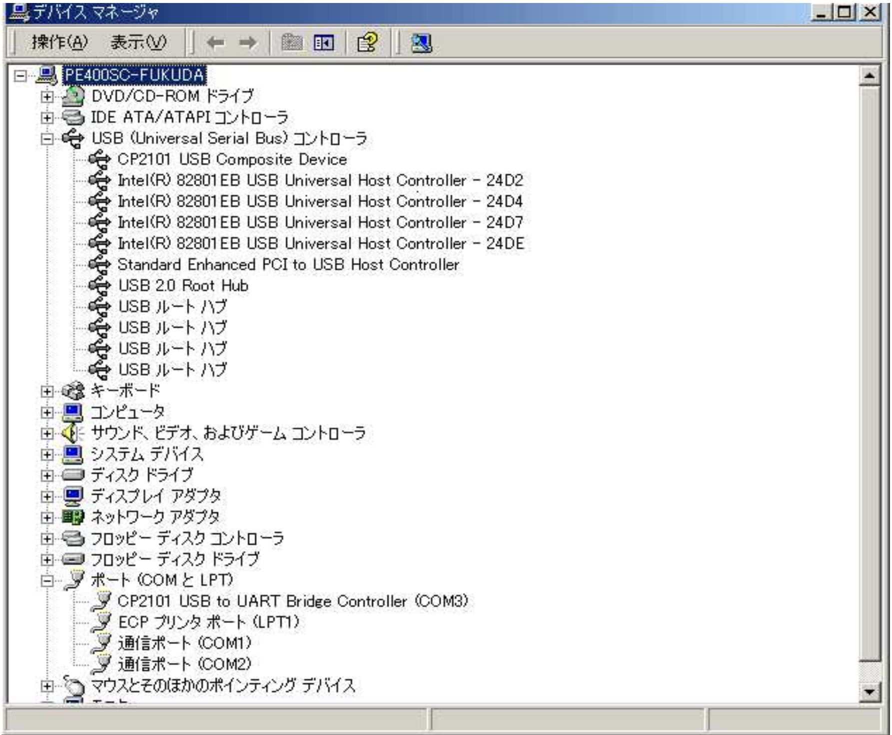
インストールが終了したら“完了”をクリックします。



インストール完了後、もう一度新しいデバイスを検出しますので、これまでの手順と同様に 2 回目のインストールを行ってください。

2 回のインストールが完了しますと、ドライバのインストールは終了です。シリアルポートが作成されていますので、何番の COM ポートが作成されているか確認しておきます。

　確認方法はコントロールパネル → システム → ハードウェア → デバイスマネージャ を開き、ポートの“CP2101 USB to UART Bridge Controller”の COM 番号を確認します。



１．３清華の取り外し（Windows2000）

　ご利用中の PC から清華及び清華と接続している USB ケーブルを取り外す場合は、清華を使用しているソフトウェアをすべて終了させてから取り外してください。

２．ドライバのインストール（WindowsXP）

ご利用の PC に清華を接続する際、USB ドライバをインストールしなければなりません。以下の手順通りにインストールを行ってください。

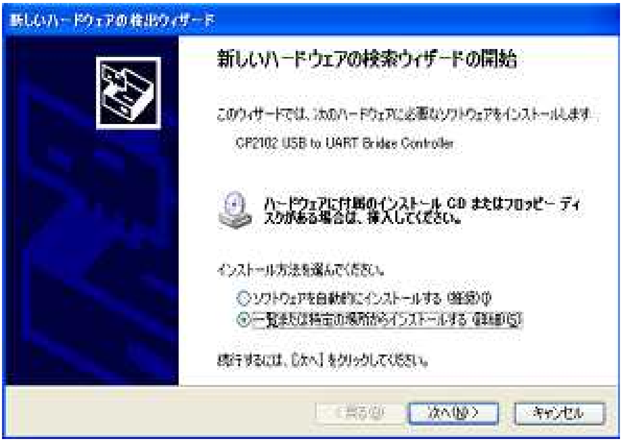
２．１　USB ケーブルの接続

起動中の PC と清華を付属の USB ケーブルで接続します。接続後 PC は新しいハードウェアとして清華を認識し、自動でドライバインストールウィザードを立ち上げます。

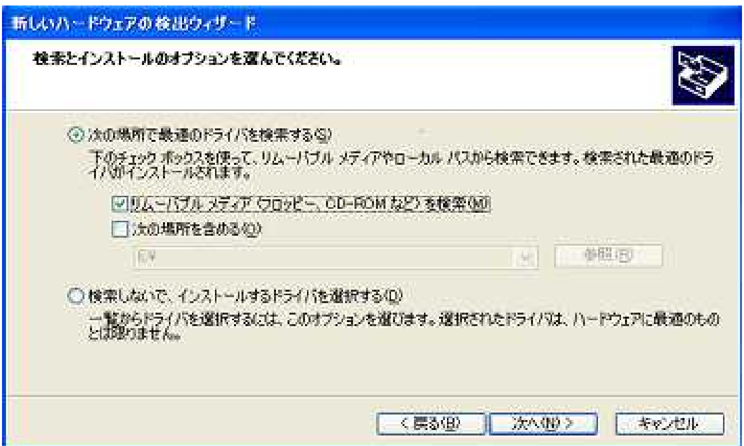


２．２　ドライバのインストール

ドライバインストールウィザードの指示に従ってドライバをインストールします。インストール方法は“一覧または特定の場所からインストールする”を選びます。



インストールに必要なドライバ情報ファイルは付属のCD-ROMに入っています。CD-ROMをCDドライブに挿入し、“リムーバブルメディア”をチェックし次へ進みます。



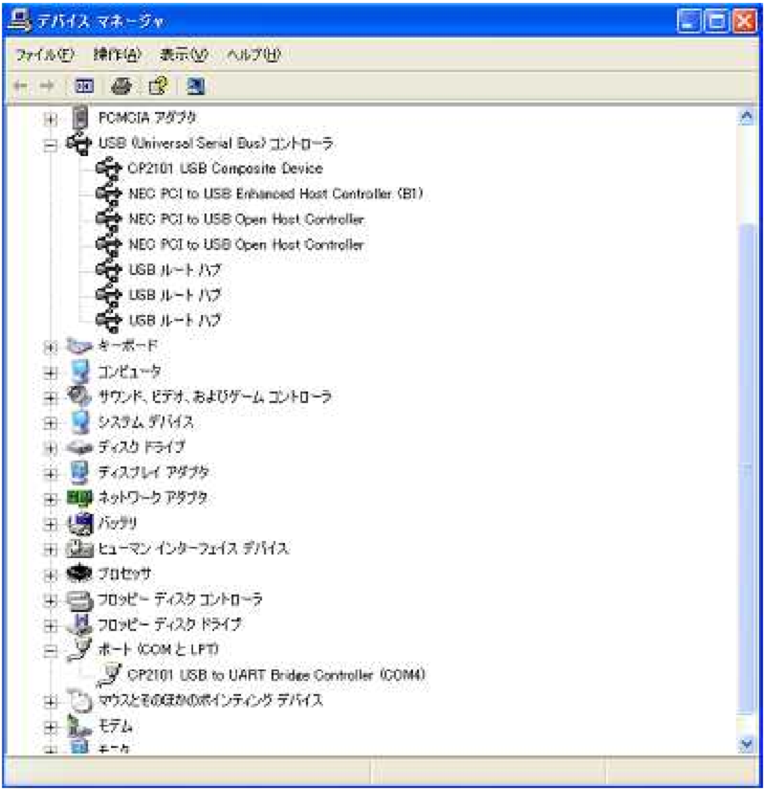
最適なドライバ情報ファイルが見つかると、そのままインストールされます。



インストールが終了したら“完了”をクリックします。



ドライバのインストールが完了しますと、シリアルポートが作成されていますので、何番の COM ポートが作成されているか確認しておきます。
確認方法はコントロールパネル　－　システム　－　ハードウェア　－　デバイスマネージャ　を開き、ポートの“ CP2101 USB to UART Bridge Controller ”の COM 番号を確認します。



２．３清華の取り外し（WindowsXP）

ご利用中の PC から清華及び清華と接続している USB ケーブルを取り外す場合は、清華を使用しているソフトウェアをすべて終了させて、ケーブルを取り外してください。

３．ドライバのインストール（WindowsVista）

ご利用の PC に清華を接続する際、USB ドライバをインストールしなければなりません。以下の手順通りにインストールを行ってください。

３．１　USB ケーブルの接続

起動中の PC と清華を付属の USB ケーブルで接続します。接続後 PC は新しいハードウェアとして清華を認識し、自動でドライバインストールを開始します。



３．２　ドライバのインストール

付属の CD-R を挿入して下さい。各 OS が表示されます。ここで、Vista のフォルダを選択して、



フォルダ内の PreInstaller を起動させ、インストール完了まで進んで下さい。



３．３清華の取り外し（WindowsVista）

ご利用中の PC から清華及び清華と接続している USB ケーブルを取り外す場合は、清華を使用しているソフトウェアをすべて終了させて、ケーブルを取り外してください。

第４章　ソフトウェアの設定

１．利用できるソフトウェア

本機に対応している Windows ソフトウェアは、以下の通りです。

○　スクリーンリーダー

PC-Talker XP Ver2.04
WinVoice Ver2.01
95Reader Ver6.0 (XP Reader)
JAWS for Windows Ver7.1

○　点字編集ソフト

点字編集システム 4.0 for Windows XP
Win-BES99
ブレイルスター for Windows Ver2.14

○　ワープロソフト

でんぴつ for Windows Ver4.5

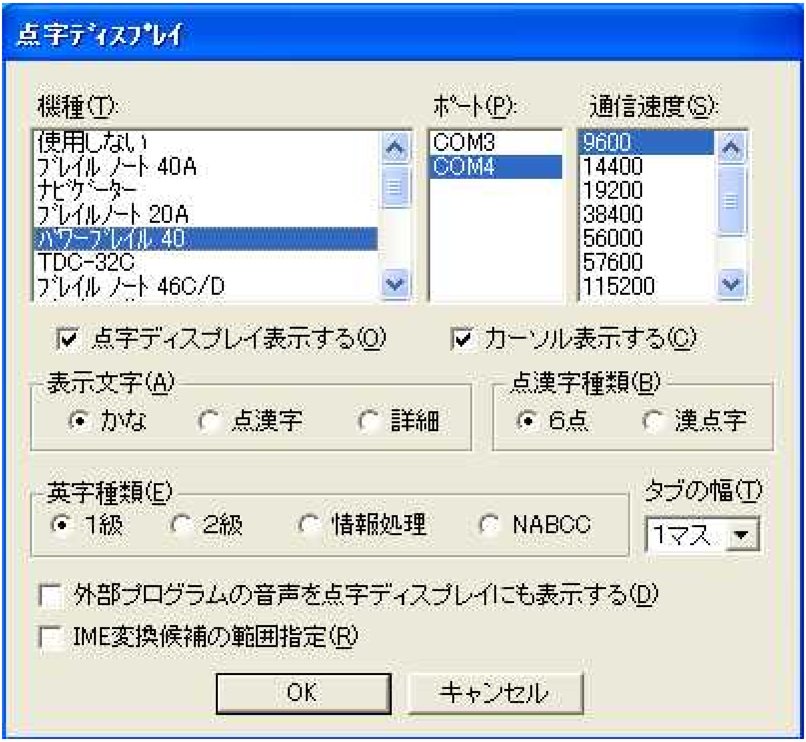
【注意】：複数のソフトを同時に使用する場合は、各ソフトウェアの設定で、使用しているポートを開放しなければいけません。詳しくは各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

【注意】：PC-Talker や JAWS 以外のソフトウェアを使用後に、PC-Talker や JAWS を使用する場合は、清華を再起動する必要があります。接続ケーブルを一度取り外し、再接続してください。

２．WinVoice での設定方法

点字ディスプレイ設定

点字ディスプレイの設定画面で、機種を“ パワーブレイル 40 ”に設定します。また、ポートはドライバインストール時に作成された COM を選択してください。通信速度は“ 9600 ”に設定してください。
さらに、“ 点字ディスプレイ表示する ”にチェックを入れてください。



３．ブレイルスター for Windows での設定方法

点字ディスプレイ設定

ブレイルスターのメニューの “ 機器設定 ” の中の “ 点字ディスプレイ ” を選択し、設定を行います。

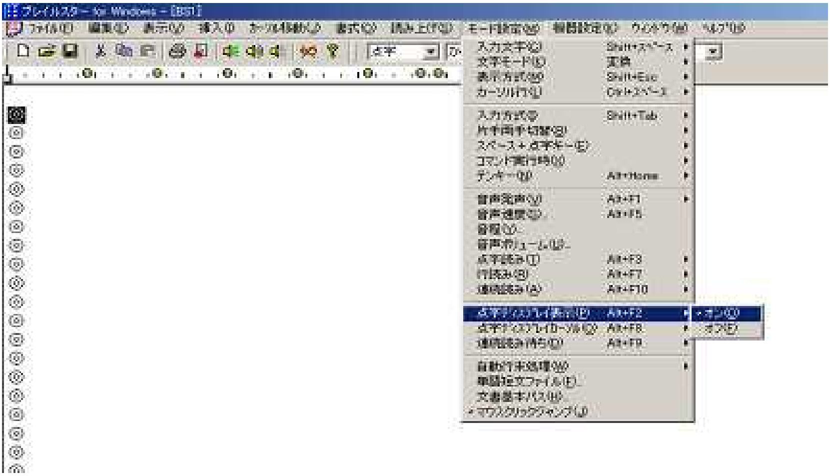


点字ディスプレイの機種を “ パワーブレイル 40 ” に設定します。出力先はドライバインストール時に作成された COM を選択してください。通信速度は “ 9600 ” に設定してください。



点字ディスプレイ表示の設定

ブレイルスターのメニューの“モード設定”の中の“点字ディスプレイ表示”という項目で、表示のオン／オフを切り替えます。使用する場合はオンにします。

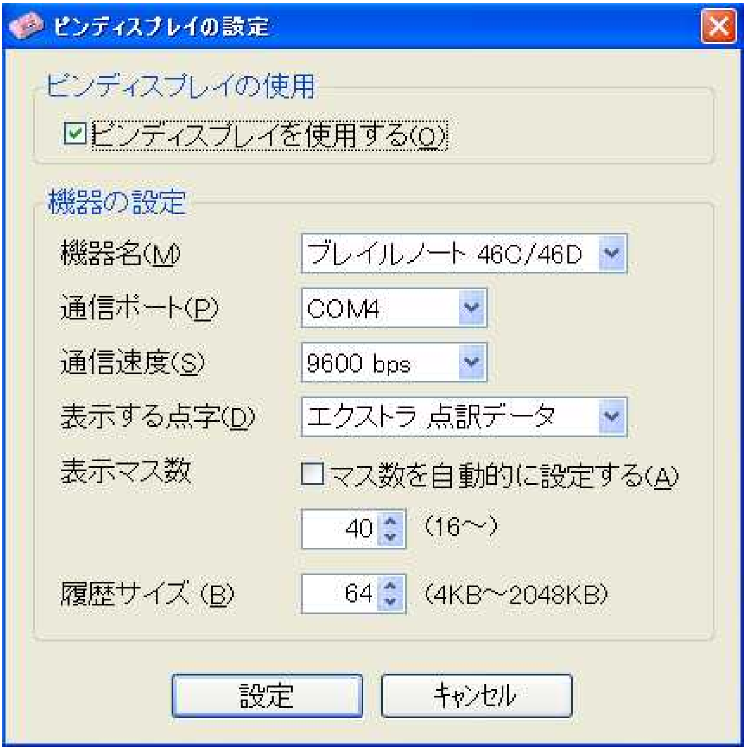


4．PC-Talker XP・Vista での設定方法

ピンディスプレイの設定

ピンディスプレイの設定画面で、機種名を“ブレイルノート 46C／46D ”に設定します。通信ポートはドライバインストール時に作成された COM を選択してください。通信速度は“ 9600 ”に設定してください。

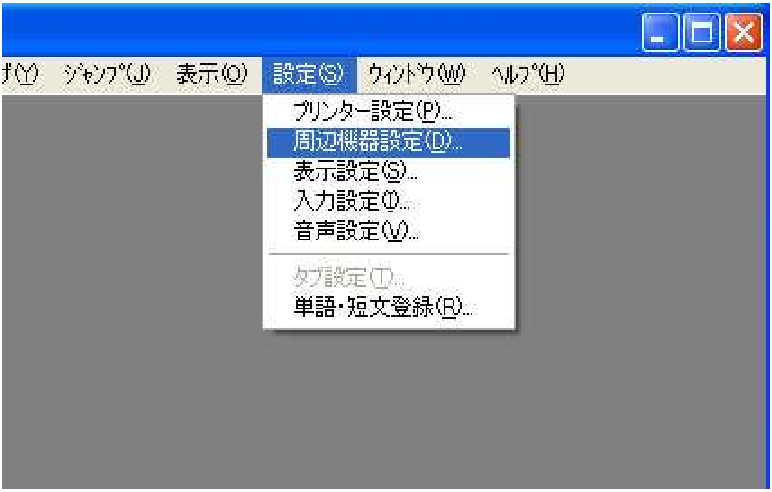
表示マス数の設定は“ マス数を自動的に設定する ”のチェックを外し、40 マスに設定して下さい。



5．Win-BES99 での設定方法

周辺機器設定

設定メニューの“周辺機器設定”で、該当する COM に“パワーブレイル 40”か“ブレイルノート 46C/46D”を設定します。通信速度は“9600”に設定してください。フロー制御の設定は無しです。





６．その他のソフトの設定方法

該当する COM に“パワーブレイル 40”か“ブレイルノート 46C/46D”を設定して下さい。

第５章　ピンディスプレイ仕様

表示方式	8 点
表示マス数	40 マス
カーソルキー	8 キー　１シフトキー
タッチカーソルキー	40 キー
キャラクターコード	オリジナル 8 点コード
インターフェース	USB
電源	バスパワー方式
外形寸法	350(W) x 122(D) x 28(H)mm
重量	0.7kg